



節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	海邦銀行 S C	H	○ 4 - 1	<p>まずは、2024年九州リーグを無事に開幕出来た事を嬉しく思います。九州サッカー協会の皆様誠にありがとうございます。</p> <p>1節、海邦銀行さんとの試合では自分たちの目指す形で得点が取れた事は良かったですが、チャンスを確実に決めきる所と失点が課題に出ました。</p> <p>次の日、Brew KASHIMAさんとの試合では開始早々アクシデントにより失点し、その後追加点を与え自分達で難しくした試合でした。</p> <p>後半、得点が欲しい中で冷静さと丁寧さを欠き、Brew KASHIMAさんに主導権を握られ敗戦しました。</p>
2	Brew KASHIMA	A	● 0 - 2	<p>Brew KASHIMAさんの勝利への執念が私達より優っていたと感じた試合でした。</p> <p>まだ、始まったばかりのリーグ戦で、次節から自分たちの足元を見つめ、ここから巻き返したいと思います。</p> <p>対戦して頂いた海邦銀行さん、Brew KASHIMAさん、2日間運営して頂いた九州サッカー協会様、沖縄県サッカー協会様、海邦銀行の皆様、ボールパーソンをして頂いた方々、そして応援して頂いたAGATAサポーターの皆様、関わる全ての人に感謝致します。</p>
3	NIFS KANOYA FC	H	○ 6 - 0	<p>まずは、今シーズン初のホームゲームが無事に開催されたことをとても嬉しく思います。</p> <p>また、今節アマチュアサッカー公式戦にて日本で1番の集客数2385名の方が来て頂きました。</p> <p>ここまで尽力して頂いたクラブスタッフや選手、スポンサーやクラブパートナーの方々、そして来て頂いた皆様に感謝致します。</p> <p>前節、敗戦を喫し1週間自分達に向き合ってトレーニングをしてきた事が、結果として複数得点に結びついたのは良かったです。</p> <p>しかし、今節でも課題は出ましたのでまだまだ長いリーグ戦で成長できるように努力をしていきたいと思います。</p> <p>最高の雰囲気を作ってくれたサポーターの方々、延岡市サッカー協会の皆様、ボールパーソンをして頂いたアカデミーのみんな、運営をして頂いたボランティアスタッフの皆様に本当に感謝しています。</p>
4	ジェイリース F C	A	● 1 - 2	<p>4節、我々にとっても今後のリーグを占う1戦で、ジェイリース F Cさんに対して準備してきました。結果は1 - 2で敗戦でした。</p> <p>準備してきたものは出せたとは思いますが、相手の方が上回ったと感じる試合でした。</p> <p>まだまだ続くリーグ戦の中、目標を失ったものではないので、課題を克服し成果をチームで共有して次の試合に準備したいと思います。</p> <p>運営をして頂いた九州サッカー協会と大分県サッカー協会の皆様、対戦していただいたジェイリース F Cの皆様、ボールパーソンをして頂いた方々、アウェイに来て頂きましたサポーターの皆様に感謝します。</p>
5	板付 F C	H	○ 3 - 1	<p>5節、大雨の中の試合でした。</p> <p>狙っていた形で先制点が取れたのは良かったですが、追加点を前半の内に取れるチャンスはあったので、そこが反省点です。</p> <p>自分たちからゲームのリズムを崩す場面も多かったため、自分たちにベクトル向けて次節まで準備したいと思います。</p> <p>板付 F Cの皆様、雨の中運営を手伝って頂いたボランティアスタッフの皆様、審判団の皆様、九州サッカー協会の方々、そして足元の悪い中応援して頂いたサポーターの皆様、関わって頂いた全ての方々に感謝致します。</p>
6	日本製鐵大分	A	○ 1 - 0	<p>6節、日本製鐵さんとの試合では、立ち上がりから日本製鐵のロングボールに対応を後手に回る場面もありましたが、前半でセットプレーから得点が出来たので、優位にゲームを進める事ができました。</p> <p>追加点のチャンスも何度もありましたが、日本製鐵さんの守りも固くこじ開ける事が出来ませんでした。</p> <p>次節への課題としてまた取り組んで行きたいと思います。</p> <p>日本製鐵の皆様、運営をして頂いた大分県サッカー協会の皆様と九州サッカー協会様、そしてボールパーソンの方々とアウェイに来て頂いたサポーターの皆様に感謝致します。</p>
7	川副クラブ	H	○ 9 - 0	<p>7節、川副クラブさんとの試合では、前半から良い形で得点が出来たので、優位にゲームを進める事ができました。後半も止まる事なく攻め続けてくれた選手達を讃えたいです。</p> <p>しかし、テクニックの部分や認知の部分でのミスも多くあったので、次節への課題としてまた取り組んで行きたいと思います。</p> <p>川副クラブの皆様、運営をして頂いた宮崎県サッカー協会の皆様と九州サッカー協会様、そしてボールパーソンをして頂いたFC 延岡AGATA U-15のみんな、会場に来て頂いたサポーターの皆様に感謝致します。</p>



節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
8	MGホールディング	A	△1 - 1	8節、KMGとの試合では、ゴール前まで行くが相手の守備ブロックの固さに前半は苦戦し、後半セットプレーから得点は出来たものの、追加点が奪えずに終了間際にセットプレーで失点し、引き分けに終わりました。
9	ヴェロスクロノス都農	A	●0 - 2	9節、ヴェロスクロノス都農との試合では、開始早々にセットプレーから失点したのがゲームを難しくしました。その後はビルドアップやプレッシング等選手達が勇敢にトライしてくれ成長を感じる試合でしたが、退場者を出し相手に優位な状況を自分達から作り出した所に甘さがありました。この2試合では、自分達がまだまだ弱さや甘さがあると感じましたし、しっかり自分達で克服し後期に向けて改善したいと思います。
10	海邦銀行SC	A	○3 - 0	10節、海邦銀行との試合では、前半攻撃の組み立てでミスが目立ったが、後半に修正出来た事は良かった。しかし、シュートラストパスの質を追求していく必要があると感じた試合でした。
11	Brew KASHIMA	H	○7 - 1	11節、Brew KASHIMAとの試合では、前半幸先よく先制点が取れた事と、前日の課題を克服しようと選手達が取り組んでくれたお陰で複数得点が取れました。自分達の課題から目を背けず、これから先のリーグ戦にも挑んでいきたいと思います。
12	NIFS KANOYA FC	A	○6 - 0	対戦して頂いた、海邦銀行さん、Brew KASHIMAさん、会場運営して頂いた日本製鐵の皆さん、ジェイリースFCの皆さん、九州サッカー協会様、大分県サッカー協会様、会場に足を運んで頂いたサポーターの皆様、関わる全ての人々に感謝致します。
13	ジェイリースFC	H	○2 - 1	12節、NIFS KANOYAとの試合では、開始早々チャンスを得点に出来た事で、ゲームを優位に進めたと思います。90分通して複数得点も出来ましたが、課題も残る試合となりました。次節までに、課題を抽出し、積み上げてきたものをフォーカスし質を追求して準備したいと思います。試合して頂いたNIFS KANOYAの皆様、審判団の皆様、運営して頂いた方々、アウェイに来て頂いたサポーターの皆様、全ての方々に感謝します。
14	板付FC	A	○5 - 0	13節、ジェイリースFCとの試合では、準備してきたものを選手達が取り組んで、良い形で先制点を取れました。後半失点后、少し重心が後ろに下がり、何度かチャンスを作られましたが、追加点を取り無事に勝つ事が出来ました。今節でもまだまだ課題はありますが、暑い中走り切った選手達を讃えたいです。リーグ戦は続きますので、次節に向けて準備したいと思います。試合を運営して頂いた全ての方々、ホームの雰囲気を作って頂いたファン、サポーターの方々、皆様に感謝致します。
15	日本製鐵大分	H	○7 - 0	14節、板付FCとの試合では、前半再三チャンスを作りながら得点が1で留まり、後半4得点取れたのは良かった所でしたが、フリーを確実に決めきる等課題が残りました。チームとして積み上げてきたものは成長を感じますが、細部に拘って次節に向けて準備したいと思います。運営して頂いた皆様、アウェイに来て頂いたサポーターの皆様、全ての方々に感謝致します。
16	川副クラブ	A	○5 - 0	15節、日本製鐵との試合では、前半良い形から4得点を重ねたのが勝利の要因でした。しかし、後半は課題が見られた試合だったので、課題の克服と質の向上を目指して次節までに準備したいと思います。試合をして頂いた日本製鐵の皆様、審判団、運営して頂いた方々に感謝致します。また、猛暑の中今年ホーム最終戦に足を運んで頂いた延岡市民の皆様、熱い声援をありがとうございました。ホーム5試合に来て頂いたファン、サポーターの皆様、毎試合ホーム戦を盛り上げて頂きありがとうございました。
				16節、川副クラブとの試合では、猛暑の中、早めに先制点が取れたのは良かったのですが、その後の追加点取るのに時間が掛かったのが改善点でした。後半は得点を重ねる事が出来ましたが、全てにおいての質の追求が必要だと感じました。中断期間に入りますが、トレーニングで課題の改善と質の向上に努めたいと思います。対戦して頂いた川副クラブの皆様、猛暑の中運営やボールパーソンをして頂いた方々、アウェイの中応援来て頂いたサポーター、全ての方々に感謝致します。



節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
17	KMGホールディングス	H	○5 - 2	<p>まず、2024年度九州リーグを無事に終えた事に、関わる全ての皆様に感謝致します。</p> <p>17節、KMGとの試合では、先制点を早い時間帯に取れたのは良かったですが、不用意な2失点はチームとして頂けないものでした。結果、後半追加点を取れたのはチームの成長を感じています。</p> <p>18節、ヴェロスクロノス都農との試合では、前半の入りは良かったですが、徐々に押し込まれ出した時間帯に自分たちのミスが多かった事が反省点でした。後半の入りで失点をし、セットプレーから追加点を与えた事がゲームの勝敗を大きく相手に有利な状況にしまいました。</p> <p>結果1 - 3に終わり、悔しい敗戦ですが、都農さんの質の高さは認めざるを得ない試合でした。</p> <p>これから、全社を挑むにあたり、九州リーグを通してもう一度振り返り、チームとして課題を克服したいと思います。</p> <p>リーグ戦応援して頂いた皆様、運営して頂いた各地の方々、九州リーグに関わる全ての皆様に感謝いたします。ありがとうございました。</p>
18	ヴェロスクロノス都農	H	●1 - 3	